

# 大石川源流

## 月夜平ブナ原生林を歩く

大石・山と川に親しむ会

「大石川源流と月夜平ブナ原生林探訪会」が五月二十四日、大石・山と川に親しむ会（高橋市太郎代表）の主催で行われ、村内外から六十二人が参加しました。

当日は、おおいし自然館で開会式を行った後、東俣彫刻公園を出発。参加者は、地元の人達の説明に耳を傾けながら歩くこと約二時間、月夜平にある三千坪のブナ原生林に到着しました。



月夜平でのハーモニカ演奏

大石川源流の「月夜平ブナ原生林」は、樹齢300年ほど。豊かな自然に親しみ、心身共にリフレッシュできる絶好のスポットです。

ターやハーモニカのコンサートも行われ、ブナの原生林に吸い込まれるようなやさしい音色に参加者は聞き入っていました。

夫婦で参加していた方は「ブナ林の中での演奏会は初めてです。透きとおる音色に感動しました」と、話していました。

# 可憐な ヒメサユリが お出迎え

～中東・光兔山登山～

六月七日、中東元気づくり実行委員会主催の「光兔山登山とヒメサユリ鑑賞会」が行われ、村内外から三十人が参加しました。

この催しは、村内外の皆さんと光兔山（標高九六六・三m）登山を通じて交流を図ろうと、中東元気づくり実行委員会（中東征支委員長）が、

# 鉄道を利用した 地域づくりを

新潟県や山形県、沿線十一市町村などで構成されている「米坂線整備促進期成同盟会」の総会が五月三十日、村民会館大ホールで開かれ、関係者三十一人が出席しました。

総会では、平田大六会長が「列車増発や接続改善などの利便性向上のため、要望活動を続けたい」と、あいさつ。



その後、平成二十年度の要望事項や「米坂線フォトコンテスト」を毎年募集することなどを全会一致で可決しました。



平成十五年から毎年実施しているもの。

当日は天気も良く、絶好の登山日和のなか、午前八時に登山開始。

標高八百m付近では、淡いピンク色のヒメサユリが目見えし、可憐な花が参加者の目をなごませていました。また、登山開始から約四時間後には山頂に着。三百六十度の大パノラマが楽しめ、参加者は大満足の様子でした。